

横川地区 下栗一丁目自治会

「下栗一丁目体育祭の開催による会員の親睦と健康増進」

●加入世帯数：338世帯

●加入率：80.5%

活動内容

下栗一丁目自治会では、会員の親睦と健康増進を図ることを目的として、横川東小学校の校庭を借用し、昭和50年から9月の第1日曜日に町内体育祭を開催しています。今年で42回を数えています。

この体育祭は、高齢者から幼児まで自治会の住民が一堂に会し行われる自治会最大のイベントであります。

普段近くに住んでいてもなかなか顔を合わす機会がない人たちが、親しく会話をして親睦を深めています。

競技種目もすべての人たちが参加できる内容となっています。

高齢者（75歳以上）には、事前に招待状を配布し、当日の来場を呼び掛けており、例年30名程が来場し、子どもや孫の競技を嬉しそうに観戦をしています。例年この日を楽しみにしている様子がうかがえます。

当日は、競技役員約80名、選手約1,000名（延人数）が参加し、競技を楽しんでいます。

今後とも、この体育祭が参加しやすい、親しみのあるものとして、競技種目に工夫を凝らし住民の親睦を図っていきたいと思います。

加入率を維持する秘訣

下栗一丁目自治会では、都市化が進み、特に近年長宮区画整理事業、下平区画整理事業が完成し、今まで田や畑であった場所が宅地となり、マンションやアパート建設が相次ぎ、自治会管内全体で約120棟のマンション・アパートがあります。

アパートの住民には機会あるごとに、自治会加入についての説明を行っていますが、なかなか自治会加入には至っていない状況です。

一方、管内にある会社や事業所に対しては、自治会活動への協力をお願いし、30の会社・事業所が賛助会員として加入しています。

